

## 個別事業計画書

所管部署：農林商工部 農政課

(単位:千円)

事業名	特産物販売促進事業	細事業名	新継区分	継 続	
総合振興計画 の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等			
	3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる				
	(2)南丹ブランドの販路拡大				
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	こだわりの地域農産物・加工品の有利販売が必要である。	平成 20 年度	道の駅「京都新光悦村」等の管理運営	安全安心の農産物の販売、加工グループの育成、地域雇用の場、地域特産物の開発により地域活性化に効果がある。	4,495
具体的な実施 内 容	こだわりの地域農産物・加工品の有利販売できる施設、交流の拠点に道の駅「京都新光悦村」等を位置づけ、効果的な管理運営を行う。	平成 21 年度	道の駅「京都新光悦村」等の管理運営	安全安心の農産物の販売、加工グループの育成、地域雇用の場、地域特産物の開発により地域活性化に効果がある。	4,495
事業の目的	施設の管理運営を委託することにより、一層の施設の有効利用が図れる。	平成 22 年度	道の駅「京都新光悦村」等の管理運営	安全安心の農産物の販売、加工グループの育成、地域雇用の場、地域特産物の開発により地域活性化に効果がある。	4,495
事業の効果	農業の振興と地域の活性化に大きな効果がある。				